

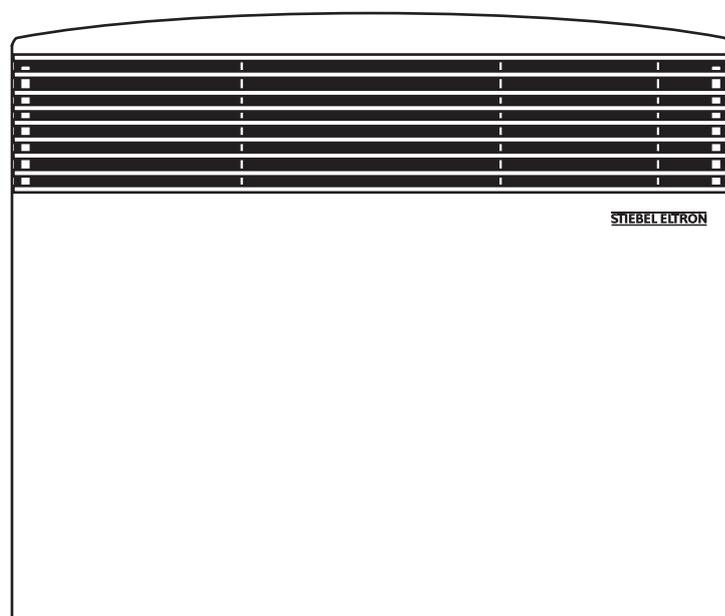
**STIEBEL ELTRON**

# 電気パネルヒーター 取扱説明書

(取付説明書、保証書付)

型 名…… CNS UJ3シリーズ

- CNS 38UJ3
- CNS 50UJ3
- CNS 75UJ3
- CNS 100UJ3
- CNS 120UJ3
- CNS 150UJ3
- CNS 200UJ3
- CNS 235UJ3



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- ご使用前に P. 1 「1. 安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、必ず保証書とともにいつでも見ることができるところに保管してください。

日本スティーベル株式会社

## [目次]

### ●取扱説明書

1. 安全上のご注意 .....	1
2. 各部のなまえと機器の特長 .....	3
2-1. 各部のなまえ .....	3
2-2. 機器の特長 .....	3
3. 運転のしかた .....	4
4. 日常の点検とお手入れ .....	5
5. 故障かな?と思ったら .....	6
6. 点検及び修理について .....	7
7. 仕様 .....	8

### ●取付説明書

1. 安全上のご注意 .....	10
2. 標準施工図 .....	13
2-1. 機器の仕様 .....	13
2-2. 同梱部品 .....	14
3. 機器の設置 .....	14
3-1. 事前準備 .....	14
3-2. 機器の固定 .....	15
4. 試運転 .....	16
保証書 .....	17

# 1. 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示しています。

 <b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡、または重傷に結びつく可能性があるもの。	 <b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに、傷害、または家屋・家財等の損害に結びつくもの。
---	--

■ 本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

 <b>禁止マーク</b> してはいけないことを示します。
 <b>注意マーク</b> 注意することを示します。
 <b>指示マーク</b> 必ず行なうことを示します。

## 警告

### 禁止

-  絶対に改造はしないでください。
-  機器に水を掛けないでください。また、機器が災害等により濡れてしまった場合は、使用しないでください。
-  濡れた手で機器を操作しないでください。
-  機器の運転中、運転後は、機器表面や暖気出口グリルが熱くなっているので触らないでください。また、子供が近寄らないようにしてください。
-  機器の上や機器の近くに、ガス類等の可燃性物質や、爆発の恐れがある物質を保管したり、使用したりしないでください。
-  機器に直接衣類等を置いて、乾かしたりしないでください。
-  機器の下方には、じゅうたん等の可燃物を置かないでください。
-  機器を正常に動作させるために、離隔距離の範囲内に物を置かないでください。  
(離隔距離は壁紙や棚、カーテン等の品質を保証する距離ではありません。)

	前面	上面	左面	右面	下面
離隔距離	500mm以上	100mm以上	100mm以上	100mm以上	100mm~250mm

※カーテン等、全ての可燃物は、機器から300mm以上離してください。

## ！ 指示

- ！ 機器に異常が発生した場合は、機器の電源スイッチの「○」(OFF)を押し、機器専用の漏電ブレーカを「切」(OFF)にして日本スティーベル(株)に電話でご連絡ください。
- ！ 機器の壁固定金具が正しく取り付けられ、機器がしっかりと壁面に固定されていることを確かめてください。
- ！ 震災等で万が一落下した場合は、下記の各項目を実施の上、日本スティーベル(株)に電話でご連絡ください。
  - ①機器専用の漏電ブレーカを「切」(OFF)にしてください。
  - ②建物が揺れている間や、機器が傾いている間は機器に近づかないでください。
  - ③機器の上に落下物がある場合は、取り除いてください。
- ！ 子供や身体に障害がある人が操作する場合は、監督者の管理のもと、または安全管理者による適切な指導を受けた上でご使用ください。

## ⚠ 注意

---

### ⊘ 禁止

- ⊘ 機器の上に物を置いたり、物を貼ったり、機器に荷重を掛けたりしないでください。
- ⊘ 機器の隙間から、内部に物を入れないでください。

## ！ 指示

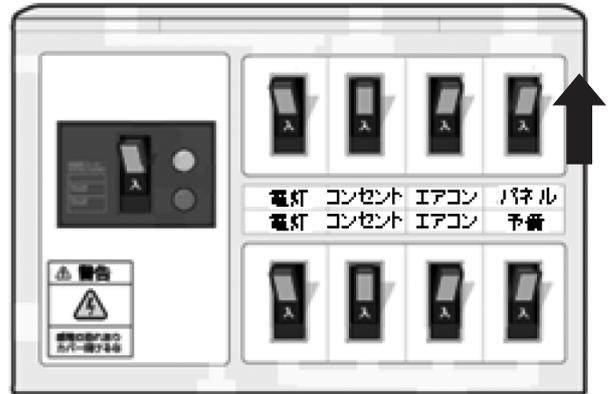
- ！ 機器の暖気出口グリル、吸気口にホコリが詰まると、異常過熱や故障の原因となりますので、暖房を停止して定期的に掃除をしてください。
- ！ 機器を使用した場合、暖房の熱等で家具や、棚等の木質系素材が反る、割れる、変形する可能性があります。機器周辺には、乾燥、熱に対する対策が施してあるものをご使用ください。
- ！ 機器を使用した場合、熱により周囲が変色する可能性があります。機器周辺には、熱に対する対策が施してあるものをご使用ください。
- ！ 機器の所有者が変わる場合には、必ず本取扱説明書を新しい所有者に引き継ぎ、保管できるようにしてください。
- ！ 機器に異常が発生した場合は、機器の電源をOFFにし、専用の漏電ブレーカを「切」(OFF)にして日本スティーベル(株)に電話でご連絡ください。
- ！ 機器の修理をご依頼の際は、必ず本取扱説明書に付属している保証書を修理業者にご提示ください。
- ！ 機器の移設を行なう場合は、日本スティーベル(株)にご相談ください。



# 3. 運転のしかた

## (1) 機器を使用する場合

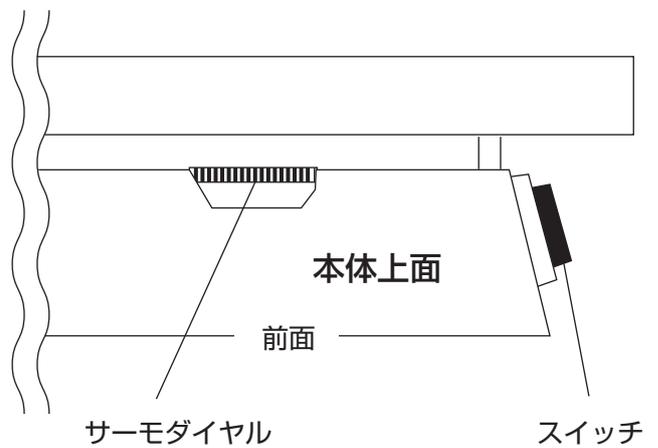
①機器の漏電ブレーカを「入」(ON)にします。



参考図

②スイッチを「I」(ON)にします。

③サーモダイヤル下表の目安に従って好みの温度に設定します。  
設定した温度に合わせてフィン付シーズヒーターは自動的にON/OFFします。



サーモダイヤルの目安

サーモダイヤル	温度の目安
*	6℃
1	10℃
2	12℃
3	15℃
4	20℃
5	25℃
max	30℃

○サーモダイヤルの目安は、あくまでも目安であり、その設定した室温になることを保証するものではありません。

### MEMO

○機器のフィン付シーズヒーターを長時間ON状態で使用した場合、電気代が高くなる可能性があります。

## (2) 凍結防止用として使用する場合

①機器の漏電ブレーカを「入」(ON)、スイッチを「I」(ON)にしたままで、サーモダイヤルを「\*」にします。

## (3) 機器を停止する場合

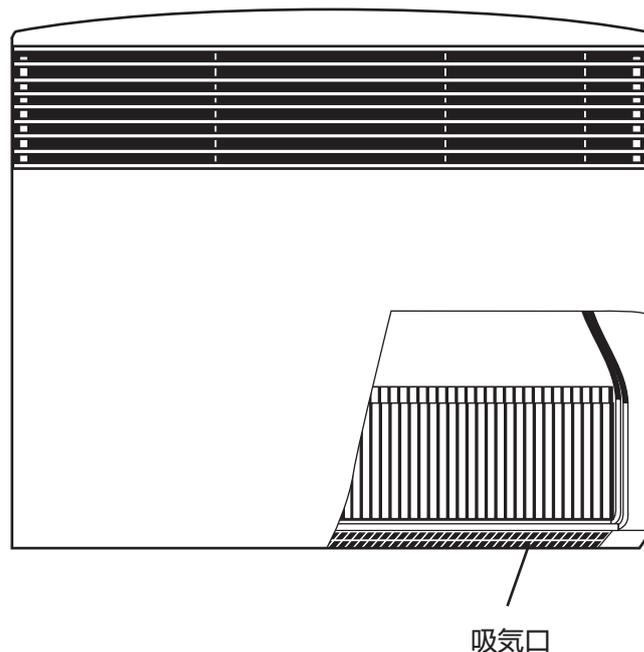
①スイッチを「O」(OFF)にします。

②長期間機器を停止する場合は、機器の漏電ブレーカを「切」(OFF)にします。

## 4. 日常の点検とお手入れ

### (1) 機器をご使用になる前に

- ①機器をご使用になる前に、吸気口のコリ等をきれいに取り除きます。
- ②機器の離隔が確保されていること、機器に物を掛けたり、置いたりしていないことを確認します。



### (2) 定期的なお手入れ

- ①1週間に一度程度、スイッチを「○」(OFF)にして吸気口を掃除機等で清掃します。



- スイッチ「I」(ON)の状態では吸気口の清掃をしないでください。



- 吸気口の清掃を行わない場合、製品寿命に影響が及ぶ場合があります。長くご使用いただくために、必ず定期的なお手入れをしていただくことをお勧めいたします。

## 5. 故障かな?と思ったら

現象	確認項目	処置方法	参照ページ
お部屋が暖まらない	漏電ブレーカ 「入」「切」	漏電ブレーカを「入」(ON)にします。	P. 4 3
	スイッチ 「I」「O」	スイッチを「I」(ON)にします。	P. 4 3
	サーモダイヤル 位置	サーモダイヤルを「max」にします。	P. 4 3
臭いがする	—————	機器の使用し始めは、臭いが発生する場合があります。 臭いがする場合は、窓を開けて空気を入れ替えてください。	—————
電気代が高い	サーモダイヤル	常にフィン付シーズヒーターがONの状態になるような設定を避けてください。	P. 4 3
機器の変色	—————	たばこの煙や、ホコリ等で変色する場合があります。 こまめに清掃してください。	P. 5 4

上記で、改善しない場合は、再度ブレーカを「入/切」(ON/OFF)し状態が改善しないことを確認の上、日本スタイル(株)に電話でご連絡ください。

○次の場合は故障ではありません。

現象	理由
暖気出口グリルから暖気が出ているが、部屋が暖まらない。	窓や、扉等を閉めて、熱の損失を抑えてご使用ください。 長期間使用されていない場合は、建物が冷え込んでいるため、部屋が暖まるまで時間がかかることがあります。
機器から金属音がする。	構成部品の膨張収縮音です。機器の状態が安定すると止まります。
壁紙等の変色	壁紙等の材質によっては、暖房器の熱影響により変色する場合があります。 工務店にご相談ください。

# 6. 点検及び修理について

## (1) アフターサービス(点検・修理)を依頼される場合

アフターサービスを依頼される前に、P. 6「5. 故障かな?と思ったら」をよくお読みの上、それでも不具合がある場合、あるいは不明な点がある場合は、ご自分で修理をなさらないで、日本スティーベル(株)に電話でご連絡ください。

**TEL: 044-540-3203**

アフターサービスを依頼される場合は、保証書をご覧の上、次の項目をお知らせください。

- ①型名 : 保証書、または銘板ラベルに併記
- ②製造番号 : 保証書、または銘板ラベルに併記
- ③不具合の内容 : 暖まらない等の症状、及びご使用条件
- ④お取付け年月日
- ⑤お名前、ご住所、電話番号

## (2) 補修用部品の最低保有期間について

この機器の補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用部品とは、その機器の機能を維持するための部品です。

## (3) 保証について

この機器は、お取付け日から1年保証です。

保証書は、お取扱い店、または施工店からお渡しいたしますので、必ず「お取扱い店」、「お取付け日」、「製造番号」等の記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みの上、保管してください。

修理を依頼される場合、日本スティーベル(株)に電話でご連絡ください。保証期間内であれば、消耗費を除き、保証書の記載内容に基づき無料修理を行ないます。保証期間を過ぎても、修理により機器の機能が維持できる場合にはご要望により有料修理いたします。

### おねがい

- お客様ご自身で分解、改造した場合は、保証期間であっても無料修理の対象とはなりませんので、予めご了承ください。
- 電気の配線工事、機器の設置工事に起因する問題に関しては、機器の保証期間であっても無料修理の対象とはなりませんので、予めご了承ください。

# 7. 仕様

型名	CNS 38 UJ3	CNS 50 UJ3	CNS 75 UJ3	CNS 100 UJ3	CNS 120 UJ3	CNS 150 UJ3	CNS 200 UJ3	CNS 235 UJ3	
電源 (V)	200								
周波数 (Hz)	50 / 60								
消費電力 (W)	380	500	750	1000	1200	1500	2000	2350	
質量 (kg)	3.8	4.6	4.6	5.7	5.7	7.0	8.3	9.6	
外形寸法	幅 (mm)	370	445		590		740	890	1040
	高さ (mm)	450							
	奥行 (mm)	78							
電源接続	直接接続方式 (付属ケーブル1m プラグなし)								
主要部品	ヒーター	フィン付シーズヒーター							
	サーモ	約6℃～約30℃ 連続可変式							
	安全装置	過昇温防止器 (自動復帰)							

## ○暖房できる部屋の大きさ (目安)

形式	CNS 38 UJ3	CNS 50 UJ3	CNS 75 UJ3	CNS 100 UJ3	CNS 120 UJ3	CNS 150 UJ3	CNS 200 UJ3	CNS 235 UJ3	
お部屋の断熱性能	40W/㎡	9.5㎡	12.5㎡	18.7㎡	25.0㎡	30.0㎡	37.5㎡	50.0㎡	58.7㎡
	60W/㎡	6.3㎡	8.3㎡	12.5㎡	16.6㎡	20.0㎡	25.0㎡	33.3㎡	39.1㎡
	80W/㎡	4.7㎡	6.2㎡	9.3㎡	12.5㎡	15.0㎡	18.7㎡	25.0㎡	29.3㎡
	100W/㎡	3.8㎡	5.0㎡	7.5㎡	10.0㎡	12.0㎡	15.0㎡	20.0㎡	23.5㎡
	120W/㎡	3.1㎡	4.1㎡	6.2㎡	8.3㎡	10.0㎡	12.5㎡	16.6㎡	19.5㎡
	140W/㎡	2.7㎡	3.5㎡	5.3㎡	7.1㎡	8.5㎡	10.7㎡	14.2㎡	16.7㎡
	160W/㎡	2.3㎡	3.1㎡	4.6㎡	6.2㎡	7.5㎡	9.3㎡	12.5㎡	14.6㎡

# 電気パネルヒーター 取付説明書

型 名…… CNS UJ3シリーズ

- CNS 38UJ3
- CNS 50UJ3
- CNS 75UJ3
- CNS 100UJ3
- CNS 120UJ3
- CNS 150UJ3
- CNS 200UJ3
- CNS 235UJ3

## 取付工事店様へ

- この機器は、電気工事が必要となります。取付工事は必ず所定の資格を持った方が行なってください。
- この機器を正しく安全にお客様にご使用いただくために、取扱説明書、並びに取付説明書の「1. 安全上のご注意」をよくお読みの上、取付説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
- 施工上の責任は当社では負いかねますので、万一施工に起因する不都合が生じた場合は、貴店の保証規定により修理していただくようお願いいたします。

日本スティーベル株式会社

# 1. 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示しています。

 <b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡、または重傷に結びつく可能性があるもの。	 <b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに、傷害、または家屋・家財等の損害に結びつくもの。
---	--

■ 本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

 <b>禁止マーク</b> してはいけないことを示します。
 <b>注意マーク</b> 注意することを示します。
 <b>指示マーク</b> 必ず行なうことを示します。

## 警告

### 禁止

-  絶対に改造はしないでください。
-  付属の電源ケーブルを外さないでください。
-  取外しの指定がない部品は、取外さないでください。また、指定されている付属部品以外は使用しないでください。
-  電源ケーブルに200V以外の屋内配線を接続しないでください。
-  機器に水を掛けしないでください。また、機器が災害等により濡れてしまった場合は、使用しないでください。
-  屋外や、湿気の多い場所、浴室には設置しないでください。また、機器に水がかからないようにしてください。
-  濡れた手で機器を操作しないでください。
-  機器の試運転中、試運転後は、機器表面や暖気出口グリルが熱くなっていますので触らないでください。
-  機器の近くに、ガス類等の可燃性物質や爆発の恐れがある物質を保管したり、使用したりしないでください。
-  他の機器と隣接させないでください。
-  ジョイントボックスは、機器の右面パネルから50mm以上離して設置し、機器の背面には絶対に設置しないでください。
-  機器の下方には、じゅうたん等の可燃物を置かないでください。

## 注意

 電源ケーブルの配線は最小の長さにして、周囲に遊びをとらないでください。

## 指示

 アースは第三種接地工事（D種接地）を行なってください。

 専用の漏電ブレーカを必ず設置してください。

 電圧は、定格電圧の±10%以内であることを確認してください。

 電源仕様、定格電流、及び消費電力を機器右側面下部の銘板ラベルで確認し、必ず内線規程に従って配線を行なってください。

 機器の運転を外部の通電制御で行なう場合は、予め日本スティーベル（株）にご相談ください。

 機器の質量に対して、適切な壁補強がされた壁面に設置してください。

 機器を正常に動作させるために、離隔距離を守って設置してください。

	前面	上面	左面	右面	下面
離隔距離	500mm以上	100mm以上	100mm以上	100mm以上	100mm~250mm

※カーテン等、全ての可燃物は、機器から300mm以上離してください。

 設置地域の火災予防条例に則した離隔距離を取ってください。

 機器の異常を発見した場合は、お客様に引き渡さず日本スティーベル(株)に電話でご連絡ください。

## 注意

---

---

## 禁止

 設置前の機器は、雨水がかかる場所や雪上、氷上には置かないでください。

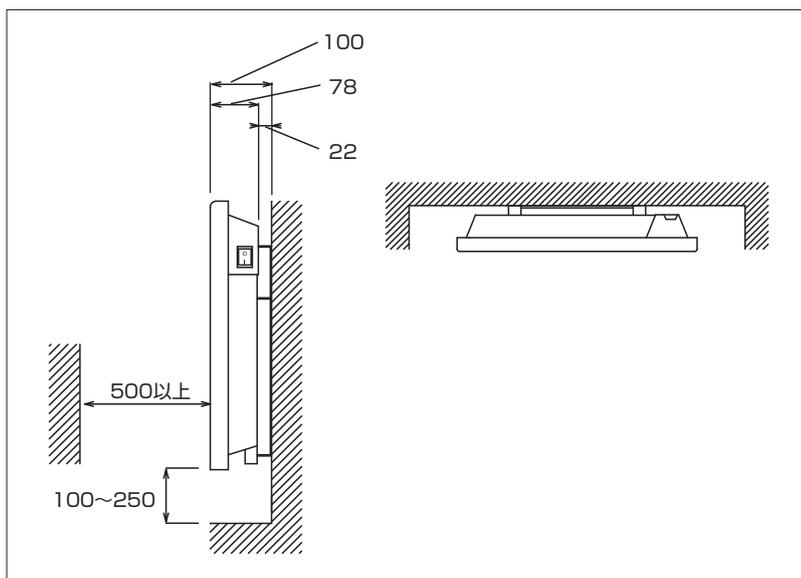
 機器の上に物を置いたり、物を貼ったり、機器に荷重を掛けたりしないでください。

## ！ 指示

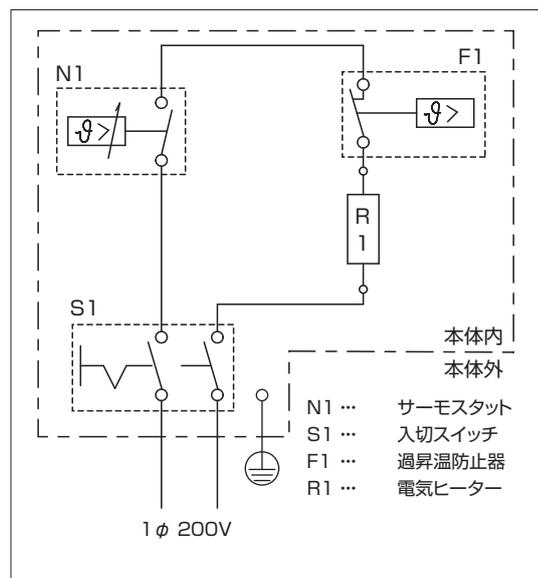
- ！ 仕上げ材、及び下地材に使用する木質材料、固定用の接着材等は、ホルムアルデヒド等のVOCの放散が基準値以下になるものを使用してください。
- ！ 棚下等に設置した場合は、棚板等の含水量や空気の乾燥度によっては反る場合があります。正しい離隔を保たれていても、板等の反りについては保証しておりません。
- ！ 検査記録表（P.16「4.試運転（2）検査記録」）に、試運転時の検査記録を必ず記入してください。
- ！ 取扱説明書の保証書に、お客様、お取扱い店、お取付け日、製造番号等の必要事項を必ず記入し、お取扱い店、及び取扱者印を捺印してください。
- ！ 工事終了後は、必ずお客様に取扱いの説明を行なってください。直接説明できない場合は、現場責任者等代行者に説明し、必ずお客様に取扱いの説明がなされるようにしてください。
- ！ 取扱説明書をお客様に必ず保管いただくようにお渡しください。

# 2. 標準施工図

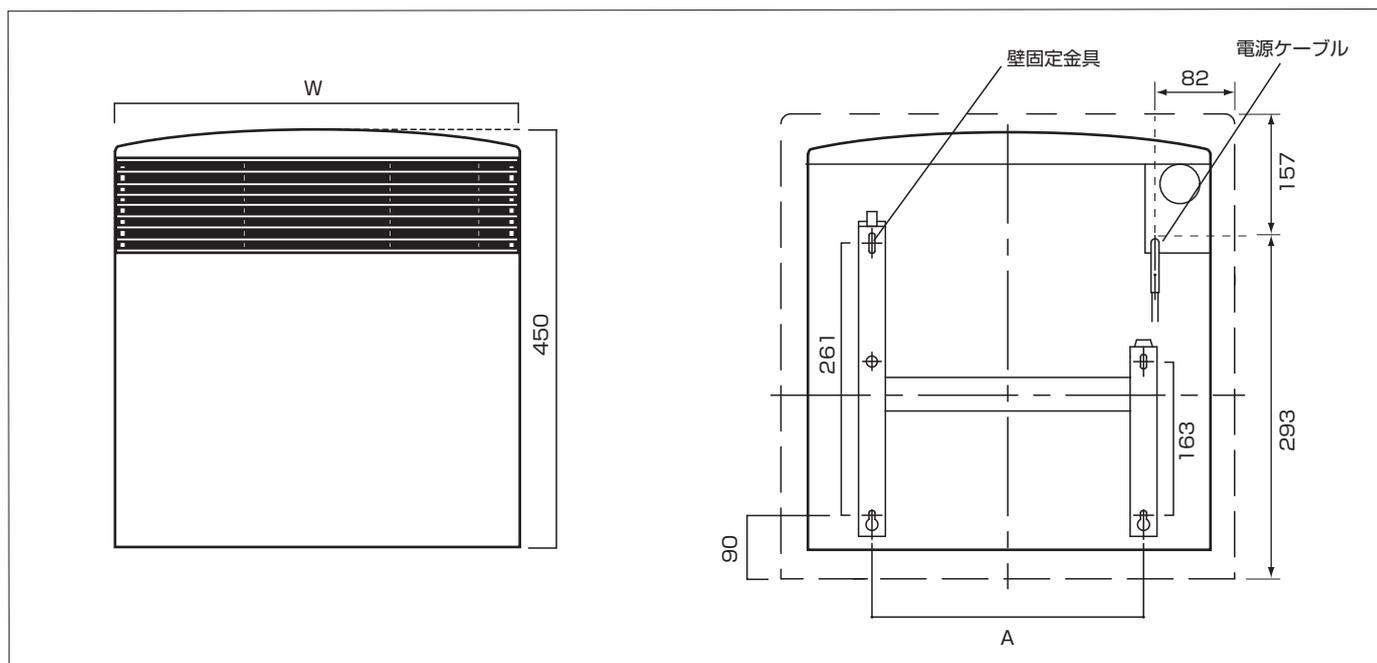
## 2-1. 機器の仕様



標準施工図 (単位 mm)



電気結線図



機器外形図 (左：正面図 右：正面透視図)

### 型名別取付寸法

型名	寸法	
	W	A
CNS 38U J3	370	121
CNS 50U J3	445	195
CNS 75U J3		
CNS 100U J3	590	343
CNS 120U J3		
CNS 150U J3	740	491
CNS 200U J3	890	639
CNS 235U J3	1040	787

## 2-2. 同梱部品

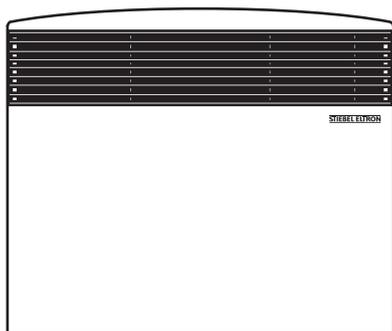


図-1 機器

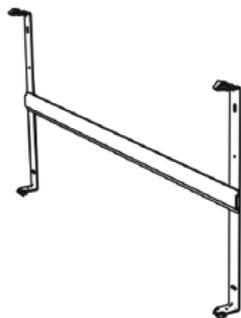


図-2 壁固定金具

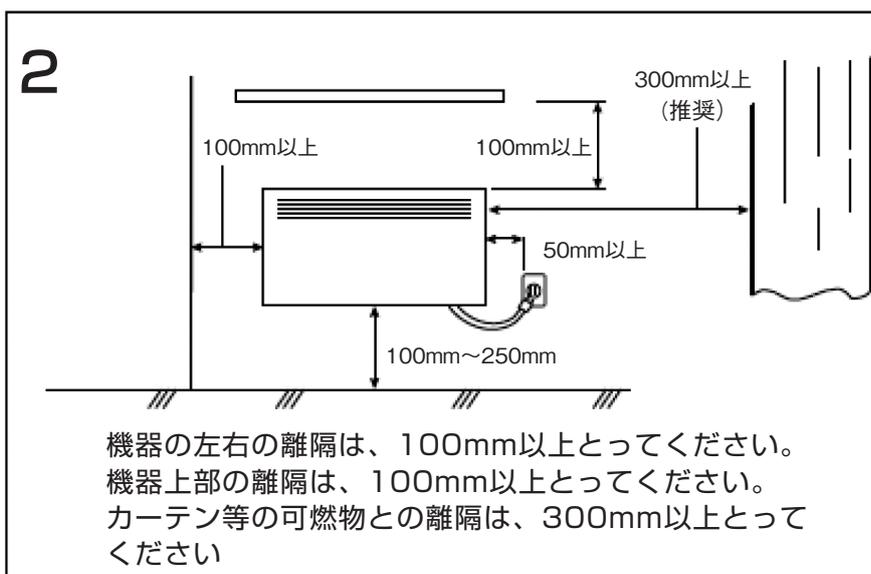
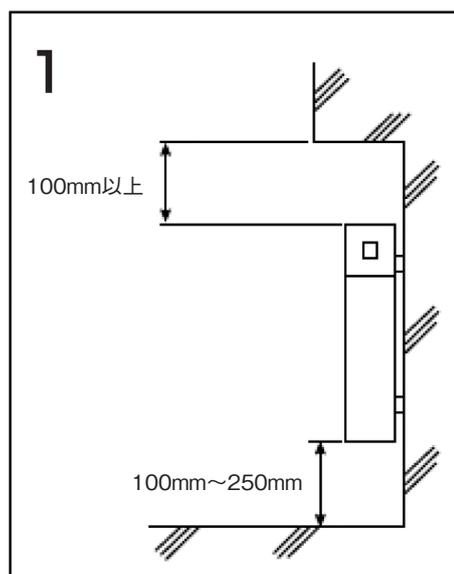


図-3 取扱取付説明書

# 3. 機器の設置

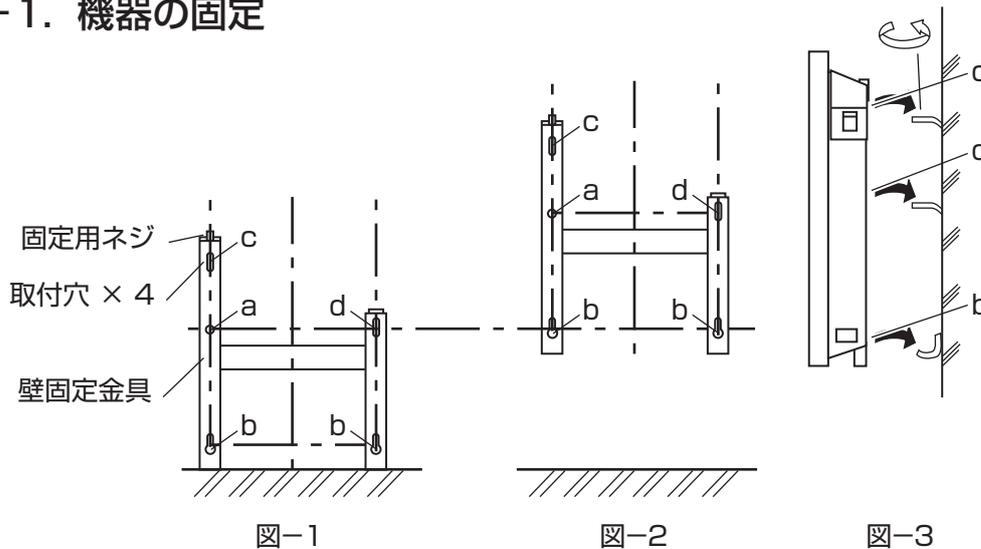
## 3-1. 事前準備

- ①機器を設置する壁面が床に対して垂直であることを確認します。
- ②機器を設置する床面の傾斜が水平であること（床の傾斜 $\leq 3/1000$ ）を確認します。
- ③機器設置位置の右端から50mm以上離れた位置のジョイントボックス内で、屋内配線と電源ケーブルを接続できることを確認します。
- ④屋内配線が、内線規程に適合した配線であることを確認します。
- ⑤機器の離隔距離が守れることを確認します。
- ⑥壁紙、床材等は熱で変色しないもの、防災仕様のもの、清掃可能なものを使用されていることを確認します。

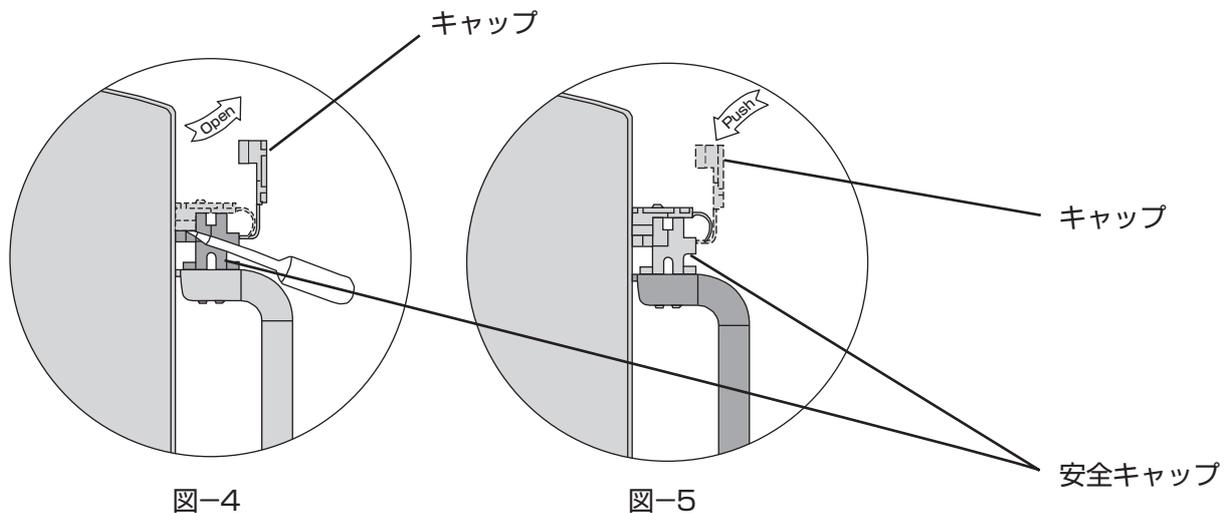


## 3-2. 機器の固定

### 3-2-1. 機器の固定



- ①機器の壁固定金具の下端を床面に合わせます。
- ②図-1の「a」、「d」にネジ位置を墨出しします。
- ③図-2の「b」2ヶ所を②で墨出した位置に合わせて、ネジで壁に固定します。
- ④図-2の「c」、「d」の位置に合わせて、ネジで壁に固定します。
- ⑤図-4の安全キャップを90°回転させてキャップを開き、機器を図-3のように壁固定金具の突起に機器を引掛けます。



- ⑥図-5の安全キャップを90°回転させて、その先端を機器に差し込みキャップを閉じます。

### 3-2-2. 電源ケーブルの接続

- ①機器に付いている電源ケーブルを機器外でできるだけ弛まないように、必要最低限の長さになるよう切断します。
- ②電源ケーブルと屋内配線を、配線の太さに適合したスリーブで圧着接続します。
- ③機器の黄色／緑のアース線を屋内配線のアース線と圧着接続します。
- ④接続部をジョイントボックスに収納します。

# 4. 試運転

## (1) 試運転

- ①機器の絶縁抵抗が1MΩ以上であることを確認します。
- ②機器の漏電ブレーカの定格電流を確認(下表参照)の上、「入」(ON)にします。
- ③スイッチを「I」(ON)にします。
- ④サーモダイヤルを「max」に設定して、電流値が正常(下表参照)であることを確認します。
- ⑤サーモダイヤルを「\*」に設定して、スイッチを「O」(OFF)にします。

型 名	機器定格電流値 許容値 ±10%
CNS 38 UJ3	1.90A
CNS 50 UJ3	2.50A
CNS 75 UJ3	3.75A
CNS 100 UJ3	5.00A
CNS 120 UJ3	6.00A
CNS 150 UJ3	7.50A
CNS 200 UJ3	10.00A
CNS 235 UJ3	11.75A



- 室温が30℃以上の場合は、フィン付シーズヒーターに電流が流れない場合があります。  
室温センサーを冷やして動作確認をしてください。

## (2) 検査記録

お客様名			
検査会社名			
検査者名			
検査日			
検査項目	検査結果	摘要	参照ページ
機器の絶縁抵抗		絶縁抵抗値を記載	P. 16
漏電ブレーカの 定格電流値		漏電ブレーカの 定格電流値を記載	_____
ヒーターの電流値		電流値を記載	P. 16
機器の離隔距離の確保		チェックのみ	P. 11
ジョイントボックスの 位置		チェックのみ	P. 14
壁の補強		チェックのみ	P. 15
機器の壁固定		チェックのみ	P. 15
機器の水平		チェックのみ	P. 15
機器の外観		チェックのみ	_____
備考			

# 保証書

本書は、下記〈無料修理規定〉に基づいて下記型名の機器の無料修理を行なうことをお約束するものです。当該機器以外の機器類は、修理の対象いたしません。お取付け日から1年以内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、日本スティーベル（株）に修理をご依頼ください。

お客様	フリガナ		
	お名前 様		
お取扱い店	社名	印	取扱者 印
	〒 住所		
	電話 ( ) -		
お取付け日	年	月	日

型名	CNS 38UJ3	CNS 120UJ3
	CNS 50UJ3	CNS 150UJ3
	CNS 75UJ3	CNS 200UJ3
	CNS 100UJ3	CNS 235UJ3
製造番号	-	-
保証期間	製品	お取付け日から1ヶ年

機器はお取付け日から1ヶ年保証です。

## ★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときは、お取付け年月日、お取扱い店名、製造番号の記載、並びに取扱者印の捺印があることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、次の条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

### (無料修理規定)

- お引渡し仕様条件で取扱説明書、機器に貼られているラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、表記期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、日本スティーベル（株）にご依頼の上、修理をお受けになる時に本書をご提示ください。  
「お取付け日」の記載がない場合、日本スティーベル（株）の出荷記録に基づいて、出荷日を「お取付け日」として起算します。
- ご転居等、お取付け場所を移動する場合は、予め日本スティーベル（株）にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
  - 修理、または交換を必要とする不具合部品を交換せずに継続して使用した場合。
  - 使用上の不注意、過失による不具合、及び不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
  - お取付け後の移設、及び取付説明書に基づいたお取付けがなされていなかったことに起因する故障、及び損傷の場合。
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害、腐食性ガス等の有害ガス、塩害、異常電圧、ねずみ、鳥、くも、昆虫類の侵入、及びその他の外部要因による故障、及び損傷の場合。
  - 指定外の電源(電圧・周波数)で使用した場合の故障や損傷。
  - 一般の建物以外(例えば車輛・船舶・粉塵やガスの浮遊する施設)等で使用された場合の故障や損傷。
  - 砂、さび、ごみ、及びほこり等による不具合、故障、損傷があった場合。
  - 消耗部品の交換、及び保守等の費用。
  - 本書の提示が無い場合、お客様名、お取扱い店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 以下の場合に生じた費用、及び代金は、本書による無料保証の対象にはなりません。
  - 理由の如何を問わず、機器設置後に、不適切な設定により増加した電気代。
  - 機器を設置したことによって生じた使用場所とその周辺の変色、変形、異音等の補修費用。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

**STIEBEL ELTRON** 日本スティーベル株式会社

**STIEBEL ELTRON** 日本スティーベル株式会社

**TEL: 044-540-3203**

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町66-2 興和川崎西口ビル8F

ホームページ <http://www.nihonstiebel.co.jp>

■製造者

スティーベルエルトロン

機器の仕様、外観、及び価格は予告なく変更する場合があります。

本書の内容、所在地、電話番号は変更になることがありますので、予めご了承ください。

本書は環境保護のためリサイクルペーパーを利用しております。

商品コード  
62998152

328356-K40598

T3170901  
20180626C